

令和4年度 第1回 和地小学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 令和4年5月13日（金） 13時30分から15時30分まで
2. 開催場所 和地小学校 ランチルーム
3. 出席委員 宇津山 茂、牧田 眞喜夫、松木 和見、松尾 隆廣、田中 恵子、
山本 真希、夏目 裕、中村 日出雄、渡利 彩、岡井 保
4. 欠席委員 なし
5. オブザーバー なし
6. 学校 高橋 宏典（校長）、木下 栄二（教頭）、大澤 真一郎（主幹）、
石野 恵実（CSディレクター）
7. 教育委員会 小川 誠司（教育総務課）
8. 傍聴者 なし
9. 協議事項
 - (1) 会長の選出及び副会長の指名について
 - (2) 議長の選出について
 - (3) 和地小学校運営基本方針について
 - (4) 夢育やらまいか事業に対する意見書について
10. 会議録作成者 CSディレクター 石野 恵実
11. 会議記録

司会の教頭から、委員総数10人のうち10人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 会長の選出及び副会長の指名について

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、牧田委員から宇津山委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、会長に選出された宇津山委員から、田中委員を副会長に指名する旨の報告があった。

(2) 議長の選出について

司会から、議長の選出について意見があり、第1回目であるため今回は会長に議長を兼任していただきたいとの意見があり、会長もこれを承諾した。また、会長より、今後の議長の選出については、名簿順に議長を務めたらどうかという旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 和地小学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・「いじめではないが、少し嫌なことをされた時担任や学校に相談しづらい。担任の先生に言うと、そこで話し合いをし、いじめたいじめられたになるので親同士も付き合いづらくなる。と、保護者の方から相談された。また、いじめという表現に代わる言葉があるとよい。(松木委員)
 - 傘がちょっと当たっただけでいじめと捉えられることもある。(議長)
 - からかう、遊び半分は子供たちのコミュニケーションでもあるが、そういったことも含めて学校としては子供の思いを聞き、いじめの1件として対応、報告している。(教頭)
- ・子供同士のもめごとが学校で起きた場合、保護者への対応はどういう感じになっているのか。(田中委員)
 - 先生方がその日にあったもめごとを夕方保護者に電話して説明している。(教頭)
- ・いじめの対応について、保護者向けに発信してほしい。(田中委員)
- ・先生方すごく丁寧に対応してありがたいが、先生の負担が増えていないか心配。(夏目委員)
- ・出張が多い担任の場合クラスのことをちゃんと見ているのか心配。(渡利委員)
 - 担任の先生が出張で不在時でも自分の子供のクラスの様子は必ず報告を聞いて知っている。学年や教頭、主幹に見てもらおうようにしている。(校長)
 - 教科担任制を少しずつ取り入れることで、いろいろな先生で子供を見ることが増えた。学年で子供を見ていくようになってきている。(主幹)
 - 教科担任制は、働き方改革という側面もある。(校長)
- ・新聞で見たが教員不足はどのくらい足りないのか。(牧田委員)
 - 4月の段階では0人。ただ、中途からのニーズに応えられる先生がないのが現状。(校長)
 - ちょっとしたフォローに入る人がいるとよい。地域の人材発掘をできたらと思う。(議長)
- ・学校の先生の負担を減らし、本来の仕事ができるようにするために学校運営協議会で何かできることはないか考えたい。(松尾委員)
- ・まだ具体的なイメージはないが、学校運営協議会で何ができるか考えていきたい。(山本委員)
- ・グランドデザインの中にある単元構想とは何か。(中村委員)
- ・キャリア教育は始まっているのか。キャリア教育の冊子はあるのか。(松木委員)
 - 単元とは、授業内容の大きなまとまりのこと。浜松市が力を入れているキャリア教育をふまえ、「なぜ学ぶのか」「どんな力がつくのか」を考え単元構想を組み立てている。(教頭)
- ・ボランティアと聞くと気構えてしまう。ボランティアってどういうもので、手伝うだけでいいのか。(中村委員)

→無償で相手が喜ぶこと、自分の意志で。自分で率先して手助けすることがボランティアと思う。(議長)

・ランドデザインの中に幼小中一貫教育とあるが、和地小は一貫教育を目指しているのか。(岡井委員)

→一貫校とは違うが、幼小中で情報共有し、一貫し育てていく。(校長)

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

(4) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

教頭から、別紙資料に基づき夢育やらまいか事業に対する意見書について説明があった。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他の連絡事項

・学校から、次回会議は、令和4年6月14日(火)13時30分からランチルームで開催する旨の報告があった。